三菱電機製液晶テレビ受信不具合について お詫びとソフトウエア更新のお願い

拝啓 日頃は弊社製品をご愛顧賜りまして、厚くお礼申し上げます。

弊社が2010年以降に製造・販売した三菱液晶テレビ「REALシリーズ」において、3月29日(木)午前10時より正午ごろにかけて、録画中または電源をONにしたお客様から、「不具合が発生し、多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

加えて、特定放送データ放送は、映像音声の番組コンテンツに含まれてお送りします。一部の特定放送データを弊社対象製品の本症状は、正常に処理できないため、ソフトウエアが正常に処理できないため、ご迷惑をおかけしたことをその後の調査により確認いたしました。

調査・対応策検討に時間を要し、誠に申し訳ございません。重ねて深くお詫び申し上げます。

現在、ソフトウエア更新を実施させていただき、対象製品をご愛用のお客様には迷惑をお掛けすることを深くお詫び申し上げます。

対象製品をご愛用のお客様には、放送電波(地上デジタル、BS)を用いた放送システムの自動更新を行います。

具体的には、ソフトウエアの自動更新は、4月13日(月)から実施する予定です。

初期設定は自動で行う設定になっています。

なお、ダウンロードを行う設定にされた場合に、放送電波を利用した自動更新を行うことはできません。

ご利用客様に操作は不要です。

客様に操作は不要です。

客様に操作は不要です。